

教育と学習の面白さ

～教育行政に10年 関わって～

令和3年度 長岡京市中央公民館
市民大学講座

学び続けて生きるということ

◆ この講座の目的

自己実現の参考に期するため、或る視点での生涯学習観を学ぶ。

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。(教育基本法第3条)

人間の基本とは？

◆ 社会貢献と自己実現

自分のために他人のために
自分を大切に他人を大切に

◆ 自分を知るためには、常に他人と いう「鏡」が必要

社会の基本とは？

- ◆ 広く周りの人に支えられ

親族、友人、隣人、仕事に関わる人々。

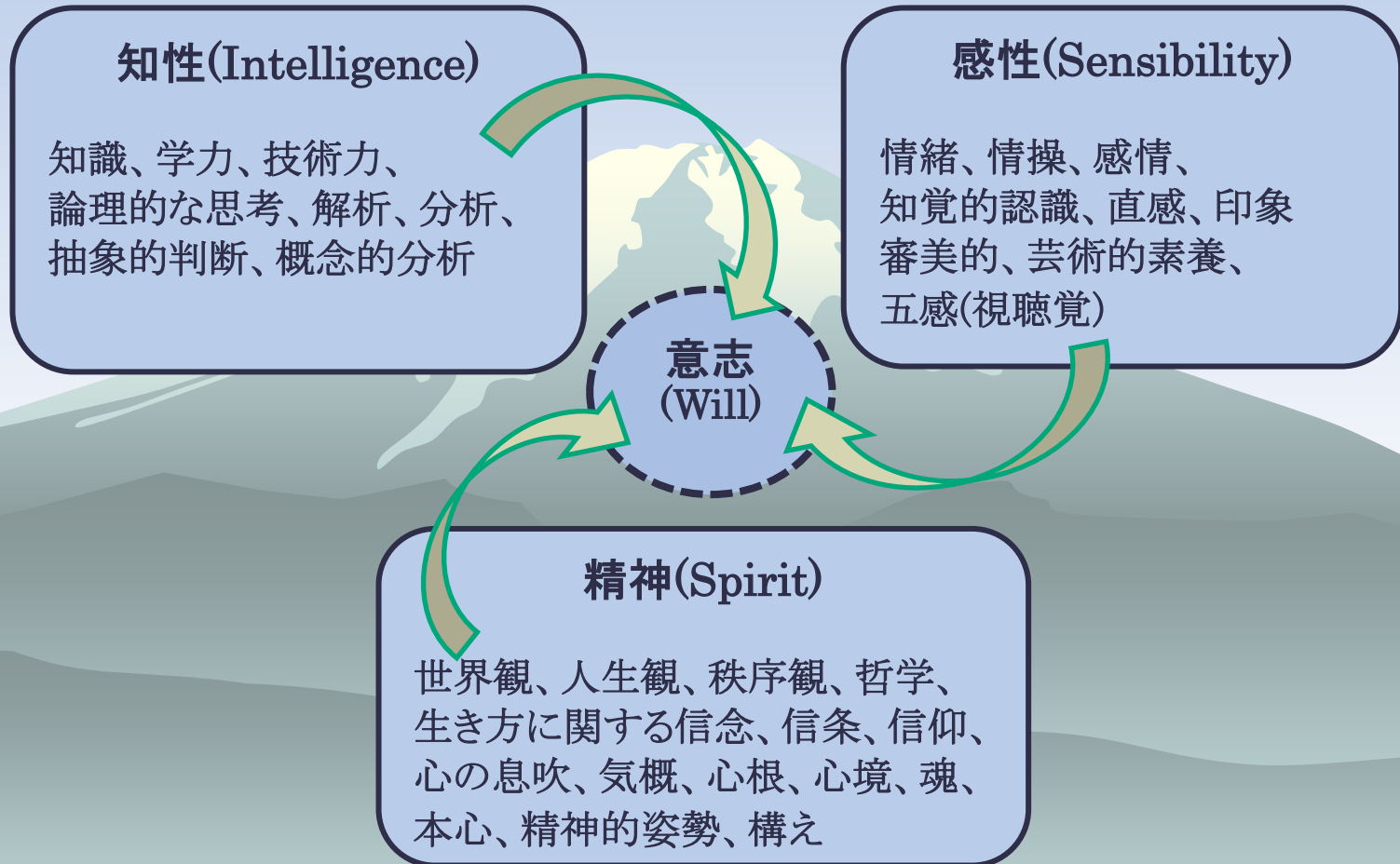
- ◆ 自分の活動範囲で生きる？

常識から疎遠になっていく。

人も社会も水の如く

- ◆ 現世の社会は歴史の集大成
- ◆ 成されてきた様々な事象
- ◆ これからも創意、工夫で進展
- ◆ 感性と智恵によるモチベーション

個人の意志をつくるもの



人の話を聴く（我以外皆師）3つの態度

◆ 傾聴すること

× 相手の説明中に意見や質問を被せる愚。過剰な先読み。

◆ 好奇心を持つこと

× 話題と離れた内容の思い巡らし。頑固と意固地の主張。

◆ 疑問に思うこと

× 実態的事実と希望的意見の混同。客観と主観の交錯。

学びのための必須科目

- ◆ 読 書 （ 速読・乱読・精読・熟読 ）
- ◆ 聴 講 （ 専門家、師や先達の話聴く ）
- ◆ ICT機器の活用 **【スマホの中毒性】**
- ◆ メモと質問の習慣化 （ 頭と手での整理 ）
- ◆ 他人への内容説明 （ 自己理解の確認 ）

教授することの勘違い

◆ 荀子（勸学編）

小人の学や 耳に入りて 口に出づ。

口耳の間は 則ち四寸のみ。

曷^(なん)ぞ 以って 七尺^(しちせき)の軀^(み)を
美にするに 足らんや。

- ◇ 孟子曰く「人の患^(うれ)いは、好んで人の師と為るに在り」と。

コミュニケーションを 阻害するもの

- ◆ 表現の不適切さ
- ◆ 先入観と固定観念
- ◆ 偏見と独断
- ◆ 信頼関係の欠如
- ◆ エゴイズム egoism
- ◆ ジェネレーションギャップ
generation-gap
- ◆ 脳の働き(五感など)の変化と錯覚

Don't Let The Old Man In

<Toby Keith>

Don't let the old man in
I wanna leave this alone
Can't leave it up to him
He's knocking on my door

I knew all of my life
That someday it would end
Get up and go outside
Don't let the old man in

Many moons I have lived
My body's weathered and worn
Ask yourself how old would you be
If you didn't know the day you were born

Try to love on your wife
And stay close to your friends
Toast each sundown with wine
Don't let the old man in

Many moons I have lived
My body's weathered and worn
Ask yourself how old would you be
If you didn't know the day you were born

When he rides up on his horse
You feel that cold bitter wind
Look out your window and smile
Don't let the old man in

Look out your window and smile
Don't let the old man in

おわりに

**Live as if you were to die tomorrow,
learn as if you were to live forever.**

●明日死ぬかのように生きよ、永遠に生きるかのように学べ。(ガンジー)

他人等との相互交流を図りながら、学び続けること。他人に教授すること。

**良識ある生涯学習社会を確立し、健康長寿
で有意義な生活を送りましょう。**